

福祉
ユーカリが丘

ユーカリが丘地区
社会福祉協議会
発行人 坪松康隆
編集人 清水悦子
〒285-0843
千葉県佐倉市中志津2-32-4
西部地域福祉センター内

『春休みだよ お話フェスティバル 2005』で楽しいひと時を!

平成17年3月26日(土)志津コミュニティセンター大ホールで、久々のお話フェスティバルが開催されました。これは地域の小学校4校の参加で行われたもので、たくさんのお客様で賑わいました。この会の目的は、地域の方々、プロ・アマ問わず、人形劇・紙芝居・ペープサート、またすばなしを通して、地域の子供達にお話の楽しさ、面白さを味わってもらえることです。世代間の交流を深め、心に残る一時を過ごしてもら



えればということでした。当日は幼児190名、小学生56名、中学生以上116名計362名の参加がありました。

参加したのは、青菅小学校図書委員会の「三匹のかわいいオオカミ」、小竹小学校図書ボランティアの「ジャックと豆の木」、劇団井野つ子の「おじさんのかさ」、志津小学校児童の吉村萌花さん・佐藤美沙乃さんによる「かるわざ」と山伏と医者」、中村美玖さんによる「あらゆるものご主人様」、清水美沙



さん・前山瑞希さんによる「ぞろぞろ」。また、国際的ストーリーテラーとして活躍の佐倉おはなしの会の末吉正子さんによる「たいへんだあ!」「ワイリーと毛むくじやら男」を熱演していただきました。さらに参加者全員で手遊び&歌など楽しいお話がいっぱいでした。

『お話フェスティバル』について今後はより多くの子供達にまた幅広い世代の方々にお話を楽しんでいただけたらと考えています。話を通して子供達に知恵や励ましをいっぱい受け取って欲しいと願っています。

第二回市民福祉セミナー

『地域社会はあなたを求めています』 （あなたの個性・経験・能力を地域社会に生かすには）

陶芸作家 美島康男氏

平成17年2月6日(日) 10時〜12時
地域のために幅広い活動をされている
美島康男氏を講師にお迎えして市民福
祉セミナーを開催しました。

美島さんは、佐倉美術協会工芸・彫
刻部理事、さくらしづれん(志津アマ
チュア造形アート連合会)会長、高齢
者生活協同組合佐倉地区センター長、
茗(印旛野菜いかだの会事務局長など
多くの活動をなされている方です。

セミナーの開催にあたり、坪松会長
から「昨年7月に千葉県において菜の
花コミュニティプランが設定されま
した。福祉サービスを必要とし、福祉
サービスを生かすのがコミュニティ
サービストと考えています。福祉で街づ
くり、街ぐるみの福祉活動でありたい。
大切なのは心の問題であり、心のささ
えあい・助けあうのが真の福祉活動と
考えます。住民が気軽に福祉活動に取
組んでいた、大切にすることが大切であると思
います。」と挨拶がありました。

つづいて、美島講師の講演に入りま
した。美術関係についての活動のきつ
かけは10年程前に佐倉市美術館が開設
されたことで、この自然豊かな地域で
住民が芸術面で何か参加出来る方法が
ないものかと考え、9年前に志津アマ

チュア陶芸家の集りを始めました。

今では出展者も年々増えており、年
に一回美術館で出展会を開いています。

さくらしづれん(志津アマチュア造
形アート連合会)の設立については、
自分にできること、地域社会で活動し、
生きがいを感じることを目的としてス
テンドグラス、工芸・彫刻等多々活動
しています。

佐倉美術協会・工芸・彫刻部の設立
については、先生と生徒の合同展示会、



趣味の世界も生涯学習の一環として位
置づけ、年に一回美術館で行なってい
ます。

さくら陶芸展については、佐倉は陶
芸の街、佐倉焼として活動しています。
陶芸展として年に一回美術館で行なっ
ています。250名の方が出展しています。
出展については審査はありませんので
どなたでも出展できます。現在21団体
が加盟しており千葉県でも最大のもの
です。

千葉県高齢者生活協同組合・佐倉地
区センターの設立については、ホーム
ヘルパー2級資格取得のための教育を
県の委託機関としてやっています。自
分達が地域で何が出来るか。自分が手
助け出来ることをグループとして活動
していくことにより自分が役立つ喜
びが芽ばえることにより生きがいを感じ
ることが出来る。私達が主役として
色々な活動の場があります。

印旛沼環境連合会設立について(水
質浄化活動)は、印旛沼の水は私達の
生活水として利用されています。印旛
沼は一時汚染度ワースト1の時代があ
りました。これを何とかきれいにしよ
うという発想でこの会が設立されまし
た。きれいな水にするためにはアオコ
の発生を押さえ水草が生えるような沼
にしようと考え、いかだの会設立によ
り植物を利用した浄化や淡水貝による
浄化を試験的に行なったり、沼周辺の
清掃をボランティア活動で行なったり
しています。浄化に当たっては官・民の
協力が不可欠と考え、現在は千葉県と

の協同事業として行なっています。こ
れらの活動の場を県知事も視察されて
います。

環境団体連合会は2年前に設立され
11団体が参加しています。この団体で
一斉清掃事業をやっていますが参加者
が少ないので是非住民の皆様の参加を
お願いします。(広報にも載せています。)
印旛沼の浄化については段階的に次
の目標を掲げてします。

- ・2030年までには、恵みの沼にしよう
 - ・2010年までには、様々なことをやろう
- 具体的目標を掲げ民と官が協同でや
るべく千葉県として動き始めています。
1. 泳げる沼
 2. 人と共生する沼
 3. ふるさとの生きものが育む沼
 4. 治水対策を含めた洪水対策

空き店舗対策(TMO事業)はさく
らしづれんの集りでカルチャータク
タナによりボランティア教室を開いていま
す。これらは人と人とのコミュニケーション
の場として利用されています。

現在は旧佐倉の街を中心にして始め
ており、今後は新しい活動の場となる
よう活動していきます。本日のテーマ
は人づくり街づくりに貢献しているす
ばらしい内容でした。これらは生涯活
動の一環として行っています。

地域で活動をする場があなたを待っ
ています。「住民の皆様方の参加をお
待ちしております」という講師のお話
でした。

今後も皆様のニーズに応えるテーマ
のセミナーを開催したいと思います。

「ウイニング・パス」 上映会を終えて

平成17年3月27日
約半年前から四地区社協合同実行委員会が企画し、事業を進めてまいりました。

佐倉市で民間事業としての映画上映は初めての試みでした。その中、予算場所、様々な不安材料を抱えてのスタートでしたが、市民の皆様の温かいご支援とご協力の結果、多くの方のご鑑賞をいただき、大変好評のうちに終わることができました。また、アンケートの結果もこのような事業をご希望される方が多く、地区社協としましてもこれからも地域に根ざした福祉活動に邁進してまいります。

ボランティア事業部 渡辺聡子



『防災シンポジウム in ユーカリが丘』開催

3月18日(金) 志津コミュニティセンター大ホールで、ユーカリが丘地区商店会連合会の主催の『防災シンポジウム in ユーカリが丘』が、地震研究の第一人者を迎えて開催されました。ユーカリ地区社協ではこのシンポジウムを後援しました。高齢者が増えるこれからの時代、地域住民の自主防災組織の結成が重要なこと。また、いつくるかわからない地震に対し、あらかじめ対策をすることが、『本当の防災』であることを痛感しました。起きてしまったときの対策も重要ですが、起きた時は本当に何もできないので、事前に対策しておくことが大切で、そのことが「家族に対する愛」であるということと、これを実際に阪神大震災を体験した講師の先生から熱く語られました。



小竹小 お正月遊び交流会

1月25日(火)、小竹小学校1年生と地域の高齢者の方々とのお正月遊び交流会」が開催されました。子ども達の頃を思い出しながら、また子ども達は初めてのチャレンジにも係わらずすぐにコツをつかみ、楽しい交流の場となりました。



レック&トライ

1月22日(土) 今年もコミセングラウンドで、レック&トライのゴルフ大会が行われ、子ども達と市老連や愛好会の皆様と一緒にゲームを楽しみました。穏やかな日ざしの中、コーンと快音を響かせ好プレーに拍手や笑い声。賑やかな世代間交流のひとつでした。



成木餅

1月6日(木) 北志津児童センター支援のイベントとして、成木餅を楽しみました。



第3回さくらふくしまつりに参加

平成17年3月5日(土) 第3回さくらふくしまつりに参加しました。白井の市民音楽ホール・白井公民館とその周辺で開催され、様々なイベントや模擬店でにぎわいました。ユーカリ社協はバルーンアートのコーナーを担当。来場者に楽しんでいただきました。



『佐倉おはなしの会』

今回は、おはなしフェスティバル等でいつもご協力いただいている、『佐倉おはなしの会』をご紹介します。会の発足は佐倉図書館の「おはなしテレホンサービス」を1987年3月から始めたのがきっかけのこと。現在も月1回のペースでおはなしのテープを作成しています。毎回3〜5分くらいで内容は小さなお子さん向けのおはなしが中心です。

また、白井公民館では月1回定期的におはなしの会を開催しています。(通常第1土曜日の14時から。但し4・5月は第2土曜日)特に8月は「夏休みこわーいお話会」を行っています。ユーカリが丘地区では、北志津児童センターの主催で、毎年「夏休みこわーいお話会」と「クリスマスお話会」を開催。



「佐倉おはなしの会」の末吉さん

今年も7月22日(金)14時と12月16日(金)に予定しています。また小学校でのお話会や宮ノ台いきいきサロンでの「すばなし」、様々なイベントでのお話会を実施するなどの活動もしています。さらに「テラブレーション in SAKURA」といった、語りを多くの人々に楽しんでもらおうという世界的な活動もしています。

現在会員は8名で活動していますが、今後はもっと内容を充実させて、絵本とあわせてお話なども行っていききたいと思えます。また、市内各地で行われているお話会の活動支援ももっと行っていききたいと考えています。

お知らせコーナー

寄付金の御礼

宮ノ台 いちご会様 金1万円

志津地区社会福祉協議会理事

蜂谷淳子様 金10万円

の(寄付をいただきました。

蜂谷様は、佐倉市社会福祉協議会副会長、佐倉市母子福祉推進員協議会連合会会長、佐倉市民生・児童委員協議会副会長、民生・児童委員の要職を退任されるにあたり、佐倉市社協にご寄付され、そのうちの一部を当社会福祉協議会に寄付してくださいました。ありがとうございます。

平成17年度 100円喫茶開催日程

来年度の100円喫茶の開催日程が決まりましたので下記にお知らせいたします。参加費(お茶・お菓子代等)は100円ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

開催場所	開催日時 問い合わせ先	H17年					H18年		
		9月	10月	11月	12月	1月	2月		
ユーカリが丘第一集会所 (461) 7923	第4火 13:30~16:00 加藤(461) 3048	27	25	22	20 第3火	お休み	28		
志津コミュニティセンター (487) 6781	第3水 13:30~16:00 村山(487) 2884	21	19	16	21	お休み	15		
宮ノ台自治会館 (487) 4223	第4火 13:30~16:00 中野(461) 7785	27	25	22	21 第3水	24	28		
ユーカリ殖産自治会館 (461) 2589	第4土 13:30~15:30 高橋(487) 7528	24	29	26 第3土	10 第2土	28	25		
ユーカリ五番町ハイツ集会所 ふれあいサロン	第2日 13:30~15:30 新倉(463) 1543	11	9	13	11	8	12		
上座集会所 憩いの場 ふれあい喫茶(461) 7923	第2水 13:30~15:30 三井(487) 3262	14	12	9	お休み	11	8		

母子福祉推進員制度の廃止

平成16年10月で母子福祉推進員制度が廃止となりました。今まで推進員として活動されていた、友野静子様、保谷信子様、田口澄子様、佐藤ふみ子様、村山房子様、三橋明子様、小堀アサ子様、長い間ありがとうございました。なお、福祉委員として引き続きご協力をお願いいたします。

結婚50周年記念の会が中止に

前号で紹介しました「結婚50周年記念の会」が、今年は予算の関係から中止されることがわかりました。せっかくご案内させていただいたのに大変残念でなりません。

あわびと訂正

22号で編集後記の事務局の曜日が間違っていました。訂正してお詫びいたします。

編集後記

春爛漫の今日この頃、桜も満開を過ぎ、印旛沼のチューリップも花盛りと本当にわくわくする季節となりました。

問合せ先

ユーカリが丘地区社会福祉協議会事務局 (西部地域福祉センター内)

電話 四六三一四一六七

FAX 四六三一四一六九

*毎週 火・水・金

(午後1時~5時まで)